

県内景況、急激な景気後退局面

新型コロナウイルス感染症による影響は甚大

～景況 DI 値前月比 57.9 ポイント低下、前年同月比 71.1 ポイント低下～

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 3月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI 値前月比で63.1ポイント低下、前年同月比でも78.9ポイント低下。非製造業では、前月比で36.9ポイント低下、前年同月比でも52.6ポイント低下。

在庫数量 製造業では、DI 値前月比で同水準、前年同月比で5.2ポイント上昇。非製造業では、前月比で8.3ポイント低下、前年同月比でも33.4ポイント低下。

販売（受注）価格 製造業では、DI 値前月比で10.5ポイント低下、前年同月比では5.2ポイント低下。非製造業では、DI 値前月比で31.6ポイント低下、前年同月比でも31.5ポイント低下。

取引条件 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに15.8ポイント低下。非製造業では、前月比で21.1ポイント低下、前年同月比でも26.3ポイント低下。

収益状況 製造業では、DI 値前月比で52.6ポイント低下、前年同月比でも57.9ポイント低下。非製造業では、前月比で52.7ポイント低下、前年同月比でも68.4ポイント低下。

資金繰り 製造業では、DI 値前月比で36.8ポイント低下、前年同月比でも42.1ポイント低下。非製造業では、前月比、前年同月比ともに57.9ポイント低下。

雇用人員 製造業では、DI 値前月比で5.3ポイント低下、前年同月比でも5.2ポイント低下。非製造業では、前月比、前年同月比ともに26.3ポイント低下。

景況 製造業では、DI 値前月比で57.9ポイント低下、前年同月比でも68.4ポイント低下。非製造業では、前月比で57.9ポイント低下、前年同月比でも73.6ポイント低下。

県内中小企業の景況は、全業種景況 DI 値は、前月比で57.9ポイント低下、前年同月比でも71.1ポイント低下となり、新型コロナウイルス感染症国内拡大の影響により大幅な低下となった。製造業では、繊維・同製品、電気機械器具製造業で、中国からの部材調達に影響が出ており、全体的に受注量も減少傾向にある。非製造業では、小売業・商店街では、来客が減り売上高は激減しており、旅館、観光関連では、観光客の減少、また予約キャンセルが多発しており過去に例がない状況となっている。新型コロナウイルス感染症による県下中小企業への影響は甚大なもので、県内の景況は急激な景気後退局面へ向かっており、今後も予断を許さない状態。

2. 企業倒産 (㈱帝国データバンク調べ)

3月の全国倒産は、件数744件と、7カ月連続の前年同月比増加、負債総額890億1,900万円（負債総額1,000万円以上）で、3カ月ぶりの前年同月比増加となった。負債規模別では、負債5,000万円未満の倒産は470件、構成比は63.2%を占めた。

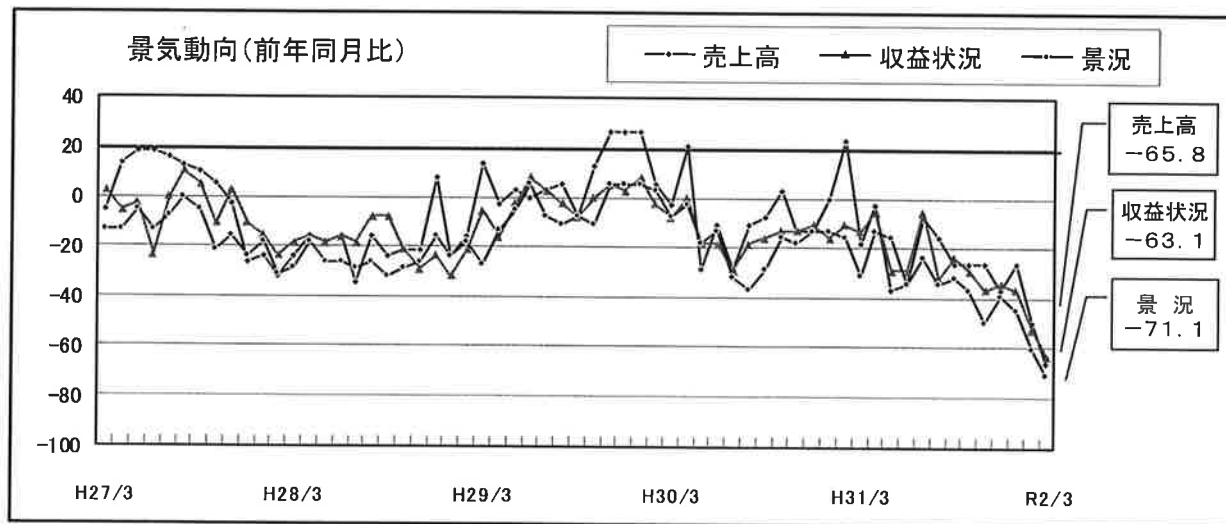
一方、3月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数2件（前月1件）、負債総額は8億8,200万円（前月6,700万円）となった。

3. 労働情勢 (鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報2月分」)

鳥取県の2月の有効求人倍率（パートを含む速報値）は1.58倍（季節調整値）（全国有効求人倍率は1.45倍）で、前月と同水準となった。各所別有効求人倍率では、鳥取所1.38倍、米子所1.80倍、倉吉所1.94倍。新規求人倍率（パートを含む速報値）は2.84倍（季節調整値）で、前月を0.59ポイント下回った。

新規求人数は、前年同月比12.6%減少し、有効求人数は9.9%の減少となった。産業別に前年同月で比較すると、卸売業・小売業（11.2%）、公務・その他（9.5%）等で増加した。

新規求職者数は、前年同月比16.5%減少し、有効求職者数も0.3%減少した。パートタイムの有効求人倍率（原数値）は1.87倍で、前年同月を0.36ポイント下回った。新規求人数は14.7%減少した。



3月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	5.3%	68.4%	-63.1 -47.3	26.3%	63.2%	-36.9 -15.9	15.8%	65.8%	-50.0 -31.5
(2) 在庫数量	5.3%	5.3%	0.0 21.0	25.0%	33.3%	-8.3 0.0	12.9%	16.1%	-3.2 12.9
(3) 販売価格	0.0%	10.5%	-10.5 -10.5	10.5%	42.1%	-31.6 -15.8	5.3%	26.3%	-21.0 -13.1
(4) 取引条件	0.0%	15.8%	-15.8 -15.8	0.0%	21.1%	-21.1 -5.3	0.0%	18.4%	-18.4 -10.5
(5) 収益状況	5.3%	57.9%	-52.6 -31.6	10.5%	63.2%	-52.7 -26.4	7.9%	60.5%	-52.6 -29.0
(6) 資金繰り	0.0%	36.8%	-36.8 -15.8	0.0%	57.9%	-57.9 -15.8	0.0%	47.4%	-47.4 -2.7
(7) 設備操業度	0.0%	26.3%	-26.3 -15.7						
(8) 雇用人員	0.0%	5.3%	-5.3 5.2	5.3%	31.6%	-26.3 -10.5	2.6%	18.4%	-15.8 -2.6
(9) 景 況	0.0%	57.9%	-57.9 -10.5	5.3%	63.2%	-57.9 5.3	2.6%	60.5%	-57.9 -2.6

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	5.3%	84.2%	-78.9 -31.5	15.8%	68.4%	-52.6 0.0	10.5%	76.3%	-65.8 -15.8
(2) 在庫数量	10.5%	5.3%	5.2 31.5	8.3%	41.7%	-33.4 -0.1	9.7%	19.4%	-9.7 19.3
(3) 販売価格	5.3%	10.5%	-5.2 0.1	5.3%	36.8%	-31.5 -10.4	5.3%	23.7%	-18.4 -5.2
(4) 取引条件	0.0%	15.8%	-15.8 -21.0	0.0%	26.3%	-26.3 -5.2	0.0%	21.1%	-21.1 -13.2
(5) 収益状況	5.3%	63.2%	-57.9 0.0	5.3%	73.7%	-68.4 -21.0	5.3%	68.4%	-63.1 -10.5
(6) 資金繰り	0.0%	42.1%	-42.1 -5.3	0.0%	57.9%	-57.9 -21.1	0.0%	50.0%	-50.0 -13.1
(7) 設備操業度	5.3%	36.8%	-31.5 -10.4						
(8) 雇用人員	5.3%	10.5%	-5.2 0.1	5.3%	31.6%	-26.3 -5.2	5.3%	21.1%	-15.8 -2.7
(9) 景 況	0.0%	68.4%	-68.4 -10.5	5.3%	78.9%	-73.6 -10.0	2.6%	73.7%	-71.1 -10.5

* D I とは、ディフュージョン・インデックスの略。D I 欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

* D I 欄下段は、今月調査 D I（上段）から前月調査 D I を差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ インバウンド需要の消滅、国内旅行の激減により、ホテル、旅館、更には飲食店への客足が遠のき売上が激減、その影響でパート従業員を自宅待機させている事業所もある。

醬 油⇒ 新型コロナウイルスの影響で、学校給食納入物資の延期や土産店での販売の落ち込みが見られるが、スーパーや店売りに目立った変化はない。食品表示法に基づく表示が4月1日適用となるため、ラベル等の印刷物の変更に追われている。

【繊維・同製品】

婦 人 服⇒ 新型コロナウイルスの影響で、販売、OEM 契約受注ともに減少。同業他社も顧客も含め低迷している。マスク生産しか売れない。

ニット製品⇒ 新型コロナウイルスの影響で、中国からの輸入品の納期遅れがあったが徐々に解消してきたものの、依然として全量輸入できるか不透明。国内消費の大幅減によって、夏物商品の追加発注、秋冬物商品の確定受注の遅延などにより、来月以降の国内工場での生産量確保が困難。海外取引については、一部 ASEAN に移動しているが、来年春夏商品の原材料、海外生産工場の確保については話し合いもできない状況。

【家具装備品】

⇒ 新型コロナウイルスの影響で、製造、卸では、販売店が不振のため受注減となっている。また仕入材料の中には納期遅れが発生して生産計画が低下気味。家具販売店では、仕入商品が順調に入荷しない点、来店客の大幅な減少、感染予防策に注意をとられる点などあり、正常な営業に支障をきたしている。製造、卸、販売店とも資金繰りに苦慮している。

【木材・木製品】

製 材 品⇒ 製材用素材の入荷量は前月比でわずかに増加。製材品の生産量は前月比で減少。合板の生産量は前月とほぼ同水準。住宅着工数の減少、住宅設備等の入荷遅れによる工事遅延で製材品の動きは鈍く、先行きも見通しが立たない。プレカット加工の稼働率は、前月比10%減少、前年同月比10%減少となった。

【紙・加工品】

和 紙⇒ 新型コロナウイルスの影響で、売上高は減少している。原材料の調達については今のところ支障はない。都市部への営業活動を自粛する傾向があるため先行きの見えない状況。

【印 刷】

⇒ 新型コロナウイルスの影響で、イベントの中止があり予定していた広報物制作がキャンセルとなった。また新規オープン施設の建設にも影響が出ている。県外との取引がある業者は早々と売上減。売上減の本格

化は、4月以降に顕著となる見込み。特に、観光・イベントに強みをもつ事業所は苦しくなることが予想される。用紙の値上げ、働き方改革の影響から、売価はやや上昇傾向にある。

【窯業・土石製品】

生 コ ン⇒ 3月の生コン出荷量は、前年同月比で105%。地区別の出荷状況は、東部地区88%、中部地区131%、西部地区119%。運輸担当や若手技術者の人材不足と、運送車両の台数が減少しており、大型物件でのミキサー車の庸車に困難さがみられる。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、仕事量が減り、現状見積依頼は少なく、夏場以降の受注が見えていない状況。機械加工は、金型関係は当面の仕事を確保できているが、全体的に受注が減っている。電炉メーカー東京製鐵の4月積の大幅値下げ発表は、予想を大きく上回るもので影響は大きい。新型コロナウイルス感染拡大が長期化すれば影響が出てくる事が懸念される。

鉄骨加工⇒ 高力ボルト不足については、3～4カ月程度の納期となり不安感は払拭されてきた。今後、新型コロナウイルスの影響が懸念される。

金属熱処理⇒ 3月は一部顧客の自動車部品、建機部品及びエネルギー関係部品の受注が活発であったこともあり、前月比、前年同月比で増加となったが、受注量に陰りが始まっており、今後の受注に対する影響は必至である。新型コロナウイルスの影響で、急激な景気後退は免れない。状況を見ながら帰休等による生産の縮小も検討する必要もある。

【電気機械器具】

⇒ 新型コロナウイルスの影響で、中国からの部材調達に支障が出て、納期のめども立たない状況。国内調達の部材も今後は不透明。製造業において、時差出勤やテレワークは難しい。また、外国人技能実習生の送り出し機関からも国から出国停止の連絡もあり企業の人員不足は続いている。

非 製 造 業

【卸 売 業】

東 部 地 区⇒ 新型コロナウイルスの影響で、全体的に低調。食品関連は、学校給食中止で売上減、また商品が都会優先で地方に入っていない。建材関連は、中国からの部品が入らず欠品が発生している。青果関係では、売上高は前月比で増加、前年同月比で減少。鮮魚関係では、売上高は前月比、前年同月比ともに減少。今後も新型コロナウイルスの影響が懸念される。

中 部 地 区⇒ 新型コロナウイルスの影響を受けている顧客が多く、これから大変な時期に入っていく。収束時期が見えないため販売計画が立てにくい。

西 部 地 区⇒ 新型コロナウイルスの影響による景況低下が徐々に広がりつつある。

水 産 物⇒ 前月終盤よりマイワシの豊漁が続き総水揚量は前年よりも1万トン以上増加した。月後半から新型コロナウイルスの影響で市場全体が委縮

傾向にあり、今後の動きに不安が残る。近海魚は概ね例年通りの水揚げではあったものの松葉ガニの禁漁前の価格は新型コロナウイルスの影響から低迷した。紅ズワイガニ漁は比較的安定した相場で推移したが製品販売については外食向けの販売が委縮状態で今後の動向が懸念される。

リサイクル原料⇒ 国内鉄スクラップ市況は、前月の中旬以降から安値の状態だが、新型コロナウイルスの影響により、海外市場の続落をはじめ、姫路地区の需要減退が目立っている事で先行きへの不安はある。古紙市況は、前月に続き下落。非鉄市況は、世界経済の急速な悪化で、LME（ロンドン金属取引所）銅相場下落が止まらず、記録的な下げ相場に見舞われた。

【小売業・商店街】

東 部 地 区⇒ 鳥取市の商店街では、消費税増税後悪化していた景気に更に追い打ちをかけるように新型コロナウイルスの影響が出ている。飲食店は大打撃で、小売店も来客が減り売上がどんどん落ちている。ホテルも宴会の中止、宿泊が減少し、すべての業種で悪化、かなり切迫した状況。

中 部 地 区⇒ 倉吉市の商店街では、新型コロナウイルスの影響により、街から人の流れがなくなり、それに伴って購買活動が極端に落ち込んでいる。何とかこれまでの貯えで持ちこたえているがどこまで続くのか不安。

西 部 地 区⇒ 米子市の商店街では、新型コロナウイルスの影響が日を迫うごとに強まってきている。特に高齢者の外出自粛が高まっており、各店の売上も前月比、前年同月比とも減少している。大型店にテナントとして出店している事業者はその傾向が高く、売上も半分近く減少している。

境港市の水産物小売は、3月の3連休までは国内の観光客が一時増加していたが、それ以降は東京・大阪での外出自粛要請を受け、一気に来場者数が減少した。加えて水産物全体の価格低下で、売上は一層低迷。また店舗で備蓄しているマスクや消毒薬も残りわずかになっているが未だ手に入りにくく収束の兆しが見えない。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市の鳥取砂丘では、新型コロナウイルスの影響で、観光客の入込数は減少傾向で推移している。今後、多くの店舗で経営を持続できないほどの業績悪化が懸念される。

米子市のホテル・旅館では、新型コロナウイルスの影響で、2月中旬以降、団体・個人客問わずキャンセルが多発し、売上高、収益状況を中心に、例年3月では過去に例がない大幅減少となった。4月の見込みも例年の30%程度となっており、この状態が続けば経営難に陥る。

三朝温泉では、売上高は、前月比、前年同月比で減少。新型コロナウイルスの影響により厳しい状況。

大山では、売上高は、新型コロナウイルスの影響もあり、前月比、前年同月比で減少。5月大型連休の旅行客が減少する可能性が大きい。

【自動車整備業】

⇒ 乗用車の新車販売実績は、普通自動車で前月比82%増加、前年同月比13%減少。軽自動車は前月比64%増加、前年同月比2%減少。

貨物自動車は、前月比43%増加、前年同月比19%減少、軽貨物自動車は前月比41%増加、前年同月比3%増加。中古車の新規検査は前月比45%増加、継続検査も前月比45%増加。年度末で好転しているが、消費税増税の影響がなお続き、新型コロナウイルスの影響も懸念される。

【建設業】

⇒ 3月の県内公共工事实績は、前年同月比で件数、請負金額ともに増加。年度累計においても、件数では微増、金額は大幅増加基調が維持されている。設備投資は大型工事が減少しマイナスに推移した。住宅建設では持家、借家とも2カ月連続のマイナス。深刻な人手不足の影響が続くほか、新型コロナウイルスの影響により、建設資材・機器の生産体制に遅れや欠品をきたしている。

前払金保証取扱から見た県下公共工事の動向(3月)は、件数127件(前年同月比13%増)、請負金額81億円(同58%増)となった。請負金額地区別状況(3月末累計)は、東部地区(前年対比22%増)、八頭地区(同30%減)、中部地区(同69%増)、西部地区(同79%増)、日野地区(33%増)となった。

2月の鳥取県新設住宅着工戸数は162戸(持家126戸、貸家36戸)で、前月比33%増加、前年同月比でも33%減少となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 新型コロナウイルスの影響もあり物流が停滞し、製造業などの出荷量が大きく落ち込み厳しい状況。復路荷物は、相対的に不足が目立つほか地域によっては出荷台数の減少で荷物の取引が停滞している状況もみられた。引越荷物の要請もあり一時的ではあるが輸送依頼も多くあった。売上高は、前月比で不変、前年同月比で減少。燃料価格は引き続き値下がりしているが、非効率な運行が多く収益状況は悪化傾向。

西部地区⇒ 引越需要も加わり車両不足に陥る時期であるが、今年は新型コロナウイルスの影響で引越も少なく、一般貨物の物量も往路復路ともに落ち込んだ。例年なら1、2月の落ち込みを3月で取り戻すことができるが、更なる落ち込みも予想される。燃料価格は新型コロナウイルスの影響で下落したが、荷主企業の出荷がかなり落ち込んでおり運賃下落交渉もささやかれるなど景況の見通しはつかない。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・ 早期の支援策を実施、実行して頂きたい。【ニット製品製造業】
- ・ 外国人技能実習生に対して、特定活動の申請を素早く手続きできるように願いたい。【電子部品製造業】
- ・ 既存の休業補償等の中小企業支援策など、要件緩和するなど実行可能な対策を望む。【商店街】
- ・ 中小企業への直接的な早急な支援(融資以外)が必要。また収束後の事業継続を勘案した更なる支援策を望む。【旅館業】

最近の指標の前月比D I の推移

		2019年										2020年			前年との増減幅
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
売上高	製造業	15.8	0.0	-26.3	5.3	0.0	-26.3	15.7	-10.5	-21.0	-21.0	-42.1	-15.8	-63.1	-78.9
	非製造業	26.3	10.5	0.0	-36.8	15.7	5.2	-5.3	-15.7	-15.7	-26.3	-68.4	-21.0	-36.9	-63.2
	全業種	21.0	5.2	-13.1	-15.8	7.9	-10.5	5.3	-13.2	-18.4	-23.7	-55.3	-18.5	-50.0	-71.0
在庫数量	製造業	0.0	-10.5	-15.8	-15.8	-10.5	0.0	-15.8	-21.1	-10.5	-5.2	-10.5	-21.0	0.0	0.0
	非製造業	0.0	0.0	-16.7	8.4	-8.3	-8.4	0.0	0.0	-16.7	-16.7	-25.0	-8.3	-8.3	-8.3
	全業種	0.0	-6.5	-16.2	-6.4	-9.6	-3.2	-9.7	-12.9	-12.9	-9.7	-16.1	-16.1	-3.2	-3.2
販売価格	製造業	0.0	5.3	0.0	-5.3	5.3	0.0	5.3	-10.5	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	-10.5	-10.5
	非製造業	-10.6	-5.3	10.5	-15.8	10.5	10.6	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	-15.8	-15.8	-31.6	-21.0
	全業種	-5.2	7.9	5.3	-10.5	7.9	5.3	0.0	-7.9	-7.9	-2.6	-13.2	-7.9	-21.0	-15.8
取引条件	製造業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	0.0	-10.5	0.0	-15.8	-15.8
	非製造業	-10.5	-5.3	-5.3	-5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	-5.3	0.0	-15.8	-21.1	-10.6
	全業種	-5.3	-2.6	-2.6	-2.6	2.6	0.0	-2.6	-5.3	0.0	-2.6	-5.3	-7.9	-18.4	-13.1
収益状況	製造業	0.0	-15.8	-10.5	-15.8	-31.5	-31.6	-21.0	-26.3	-31.5	-42.1	-42.1	-21.0	-52.6	-52.6
	非製造業	15.8	5.3	0.0	-26.3	5.3	-5.2	-10.6	-10.5	-5.3	-31.6	-52.6	-26.3	-52.7	-68.5
	全業種	7.9	-5.3	-5.3	-21.1	-13.2	-18.4	-15.8	-18.4	-18.4	-36.8	-47.4	-23.6	-52.6	-60.5
資金繰り	製造業	5.2	-10.5	-10.5	-26.3	-10.5	-26.3	-15.8	-15.8	-42.1	-36.8	-31.6	-21.0	-36.8	-42.0
	非製造業	0.0	10.5	0.0	-21.1	0.0	0.0	-10.5	-15.8	-15.8	-26.3	-26.3	-42.1	-57.9	-57.9
	全業種	2.6	0.0	-5.3	-23.7	-5.2	-13.1	-13.2	-15.8	-28.9	-31.6	-28.9	-31.6	-47.4	-50.0
設備操業度	製造業	15.8	5.3	-10.5	5.3	-15.8	-21.1	0.0	-15.8	-15.8	-10.5	-15.8	-10.6	-26.3	-42.1
雇用人員	製造業	10.5	10.5	-5.2	5.2	0.0	5.2	0.0	-10.5	5.2	5.2	-10.5	-10.5	-5.3	-15.8
	非製造業	-5.2	10.5	5.2	-5.2	0.0	15.8	-5.2	-5.3	-10.5	-5.2	-26.3	-15.8	-26.3	-21.1
	全業種	2.6	10.6	0.0	0.0	0.0	10.6	-2.6	-7.9	-2.6	0.0	-18.5	-13.2	-15.8	-18.4
景況	製造業	-10.5	-10.5	-10.5	-15.8	-36.8	-31.6	-21.1	-31.5	-57.9	-52.6	-52.6	-47.4	-57.9	-47.4
	非製造業	-15.8	-5.3	-21.0	-47.4	-26.3	-26.3	-42.1	-26.3	-31.6	-42.1	-57.9	-63.2	-57.9	-42.1
	全業種	-13.2	-7.9	-15.8	-31.6	-31.6	-28.9	-31.5	-28.9	-44.7	-47.4	-55.3	-55.3	-57.9	-44.7

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2019年										2020年			前年との 増減幅
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
売上高	製造業	-36.9	-5.3	-36.9	-21.0	-26.3	-15.8	-31.6	-36.8	-26.3	-26.3	-15.8	-47.4	-78.9	-42.0
	非製造業	0.0	0.0	-36.8	-47.3	10.5	-15.7	-21.0	-15.8	-26.3	-47.4	-36.8	-52.6	-52.6	-52.6
	全業種	-18.4	-2.7	-36.8	-34.2	-7.9	-15.8	-26.3	-26.3	-26.3	-36.8	-26.3	-50.0	-65.8	-47.4
在庫数量	製造業	-15.8	-15.8	-26.3	-21.1	-10.5	-10.5	-21.0	-26.3	-10.5	-15.8	-15.8	-26.3	5.2	21.0
	非製造業	-8.4	0.0	-25.0	-8.4	8.4	-25.0	-8.4	-16.7	-16.7	-16.7	-25.0	-33.3	-33.4	-25.0
	全業種	-12.9	-9.6	-25.8	-16.2	-3.2	-16.1	-16.1	-22.6	-12.9	-16.1	-19.4	-29.0	-9.7	3.2
販売価格	製造業	10.5	5.2	10.5	5.3	10.5	0.0	5.2	-10.5	-5.2	-5.2	-10.5	-5.3	-5.2	-15.7
	非製造業	10.6	21.1	15.8	-10.5	10.5	15.8	-10.5	-5.3	5.3	0.0	-15.8	-21.1	-31.5	-42.1
	全業種	10.5	13.2	13.1	-2.7	10.5	7.9	-2.6	-7.9	0.0	-2.6	-13.1	-13.2	-18.4	-28.9
取引条件	製造業	-5.3	-5.3	0.0	0.0	5.3	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	0.0	-10.5	5.2	-15.8	-10.5
	非製造業	-10.5	0.0	0.0	-5.3	5.3	5.3	-5.3	0.0	-5.3	-10.5	-5.3	-21.1	-26.3	-15.8
	全業種	-7.9	-2.7	0.0	-2.7	5.3	0.0	-5.3	-5.3	-2.6	-5.3	-7.9	-7.9	-21.1	-13.2
収益状況	製造業	-21.1	-15.8	-26.3	-21.0	-21.1	-31.6	-31.6	-42.1	-42.1	-31.5	-47.3	-57.9	-57.9	-36.8
	非製造業	-5.2	5.3	-31.6	-36.8	10.6	-31.5	-15.8	-15.7	-31.5	-36.9	-26.3	-47.4	-68.4	-63.2
	全業種	-13.1	-5.2	-28.9	-28.9	-5.3	-31.6	-23.7	-28.9	-36.8	-34.2	-36.8	-52.6	-63.1	-50.0
資金繰り	製造業	-15.8	-21.1	-21.1	-31.6	-10.5	-26.3	-26.3	-26.3	-36.8	-36.8	-26.8	-36.8	-42.1	-26.3
	非製造業	-15.8	5.2	-5.2	-10.5	5.3	-5.3	5.2	-10.5	-15.8	-26.3	-15.8	-36.8	-57.9	-42.1
	全業種	-15.8	-7.9	-13.2	-21.1	-2.7	-15.8	-10.5	-18.5	-26.3	-31.6	-26.3	-36.9	-50.0	-34.2
設備操業度	製造業	-21.1	21.0	-5.3	5.3	-21.1	-15.8	-10.5	-15.7	-10.5	5.2	-5.2	-21.1	-31.5	-10.4
雇用人員	製造業	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	10.5	5.3	10.6	15.8	10.6	5.3	-5.3	-5.2	-5.2
	非製造業	-15.8	5.2	-10.5	-15.8	-15.8	-10.5	-10.5	-5.2	-10.5	-10.5	-21.1	-21.1	-26.3	-10.5
	全業種	-7.9	2.7	-5.3	-5.2	-7.9	0.0	-2.7	2.7	2.6	0.0	-7.9	-13.1	-15.8	-7.9
景 況	製造業	-42.1	-21.0	-15.8	-31.6	-26.3	-31.6	-31.6	-47.4	-57.9	-47.4	-52.6	-57.9	-68.4	-26.3
	非製造業	-21.1	-5.3	-15.8	-36.8	-21.0	-16.8	-31.5	-26.3	-42.1	-31.6	-36.8	-63.1	-73.1	-52.0
	全業種	-31.5	-13.2	-15.8	-34.2	-23.7	-34.2	-31.6	-36.8	-50.0	-39.4	-44.8	-60.6	-71.1	-39.6

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

回答数 38(100%)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況					
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化			
製造業	食料品	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	0	2	0	2	0	2	0	0	2	0	0	1	1			
	繊維・同製品	0	1	2	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	0	3	0	1	2	0	2	1	0	3	0	0	3			
	木材・木製品	0	1	3	0	4	0	0	3	1	0	3	1	0	1	3	0	1	3	0	2	2	0	4	0	0	1			
	紙・紙加工品	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1			
	出版・印刷	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2			
	化学ゴム																													
業	窯業・土石製品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1			
	鉄鋼・金属	0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	1			
	一般機器	1	1	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	1	2	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	2			
	電気機器	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1			
	輸送用機器																													
	その他																													
非製造業	卸売業	19 100%	5.3%	26.3%	68.4%	13	1	17	1	0	17	2	0	16	3	1	7	11	0	12	7	0	14	5	0	18	1	0	8	11
	小売業		2	1	3	2	3	1	1	4	1	0	6	0	1	3	2	0	4	2				0	5	1	1	3	2	
	商店街		0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	0	1		
	サービス業		0	0	4	1	0	3	0	1	3	0	2	2	0	0	4	0	0	4				0	1	3	0	0	4	
	建設業		1	1	3					0	2	3	0	3	2	1	1	3	0	2	3			1	2	2	0	2	3	
	運輸業		1	0	0					1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	0	1	
業	その他		1	0	1				0	1	1	0	2	0	0	2	0	1	1				0	2	0	0	1	1		
業	19 100%	5.3%	26.3%	68.4%	13	1	17	1	0	17	2	0	16	3	1	7	11	0	12	7	0	14	5	0	18	1	0	8	11	
		2	1	3	2	3	1	1	4	1	0	6	0	1	3	2	0	4	2					0	5	1	1	3	2	
		0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	0	1		

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況			
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	悪化	不変	悪化	好転	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	悪化					
製造業	食料品	0	0	2	1	1	0	2	0	0	1	1	0	0	2	0	1	1	0	1	0	2	0	1	1			
	繊維・同製品	0	0	3	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	0	3	0	1	2	0	2	1	0	3	0			
	木材・木製品	0	1	3	0	4	0	0	3	1	0	3	1	0	1	3	0	1	3	0	2	2	0	3	1			
	紙・紙加工品	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1			
	出版・印刷	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0			
	化学ゴム																											
業	窯業・土石製品	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1			
	鉄鋼・金属	0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	1	1			
	一般機器	0	1	2	0	3	0	0	3	0	0	3	0	1	2	0	0	3	0	2	1	0	2	1	2			
	電気機器	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1			
	輸送用機器																											
	その他																											
非製造業	19	1	2	16	2	16	1	1	16	2	0	16	3	1	6	12	0	11	8	1	11	7	1	16	2	0	6	13
	100%	5.3%	10.5%	84.2%	10.5%	84.2%	5.3%	5.3%	84.2%	10.5%	0.0%	84.2%	15.8%	5.3%	31.6%	63.2%	0.0%	57.9%	42.1%	5.3%	57.9%	36.8%	5.3%	84.2%	10.5%	0.0%	31.6%	68.4%
	卸売業	1	1	4	1	3	2	0	4	2	0	6	0	1	2	3	0	4	2				0	5	1	1	2	3
	小売業	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	0	1
	商店街	0	0	4	0	1	3	0	2	2	0	2	2	0	0	4	0	0	4				0	1	3	0	0	4
	サービス業	0	1	4				0	2	3	0	3	2	0	1	4	0	2	3				1	2	2	0	1	4
造業	建設業	1	0	0			1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0				0	1	0	0	0	1
	運輸業	0	1	1			0	2	0	0	1	1	1	0	0	2	0	1	1				0	2	0	0	0	2
	その他																											
	19	3	3	13	1	5	5	1	11	7	0	14	5	1	4	14	0	8	11				1	12	6	1	3	15
100%	15.8%	15.8%	68.4%	8.3%	41.7%	41.7%	5.3%	57.9%	36.8%	0.0%	73.7%	26.3%	5.3%	21.1%	73.7%	0.0%	42.1%	57.9%				5.3%	63.2%	31.6%	5.3%	15.8%	78.9%	
業	38	4	5	29	3	21	6																					